

「JR連合ビジョン」の実践と
政策の推進を通じて、
JR産業の持続的発展と
組合員の幸せを実現しよう!

http://www.jr-rengo.jp



JR連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10

東興ビル9階

TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848

FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849

1部20円 (但し組合費に含む)

●発行者 荻山市朗 ●編集者 今井孝治

facebook

JR連合

twitter

JR連合

J R 北労組自動車支部で 新たな仲間が加入

3月1日付で、ジェイ・アール北海道バスで働く
44歳の仲間がJ R 北労組に加入した。

昨年11月に入社し、年が明けた1月中旬から一人
乗務を開始していた。J R 北労組と他労組からそれ
ぞれ説明を受けるとともに、自ら組合について調べ、
その結果として、J R 北労組に共感し、今回の加入
に繋がった。この間、J R 北労組の分会役員や組合
員は献身的に世話役活動に取り組んできた。

J R バスで働く仲間2000人、そして、J R 連合に
集う全国8万7000人の仲間は、勇気ある決断を心より
歓迎します。

「JR連合ビジョン」を掲げ
魅力ある運動を展開する
JR連合・JR北労組への
総結集をめざそう

同時にカフェテリアポ
イント増額、勤続15年以上の
契約社員、退職慰労金増額
との回答も引き出した。

「JR北労組」
J R 北労組は、3月19日、
第6回団体交渉を行い、会
社から所定昇給率4号俸
とする定期昇給の実施(54
歳以下平均5679円、2・
2%とする回答が示された。
あわせて、令和3年4月
1日現在の年齢が55歳の社
員に、特に一人2万5000
0円を支給、スタッフにつ
いては、令和3年度に限り、
夏季手当支給額に1万円を
加算するとの回答を引き出
した。

諸制度の改正としては、

「JR九州労組」
J R 九州労組は、3月19
日、第4回団体交渉を行い、
会社から「仕事給昇給額表に
掲げる仕事給昇給の実施」
等の回答が示された。夏季
手当については、「検討を
重ねる中において、新型コ
ロナウイルス感染症の業績
への影響が不透明であるこ
とから、考え方を示すこと
は困難」として回答を保留
した。

回答を受けて、2年連続
ベアゼロ回答への強い不満

とグループ
会社へ及ぼ
す悪影響に
懸念を示し
た上で、今
後労使協議
が本格化す
るグループ
会社に対し
て、会社が
責任を持つ
て、J R 九
州労使の協議結果に左右さ
れることなく、当該労使間
で真摯な議論を行うよう発
信することを求めた。その
上で、現下の取り巻く経営
環境等を踏まえ、これ以上
の要求前進は困難と判断し、
席上妥結した。

「JR四国労組」
J R 四国労組は3月23
日、第4回団体交渉を行
い、会社から賃金引上げに
ついて、定期昇給を完全実
施するとの回答を引き出し、

同日妥結した。あわせて、
労働時間の短縮及び制度改
善についても前進が図られた。
夏季手当・夏季一時金に
ついて会社は、コロナ禍に
よる影響が長期に及んでお
り収入の回復が見通せない
ことや、支給日までに一定
の期間があることなどを理
由に、「収入状況や今後の
見通しなどを総合的に判断
し、改めて支給月数を提示
したい」として、回答を示
さなかった。

2021 春季生活闘争 組合員の負託に応えるべく粘り強く

「JR東海ユニオン」
J R 東海ユニオンは、3
月18日、第7回団体交渉で
会社から、標準乗数4とし
る定期昇給の完全実施、夏
季手当2・2ヵ月分との回
答を引き出した。

執行委員会が協議した結
果、新型コロナウイルス感
染症の影響で大幅な赤字決
算が見込まれる危機的状況
の中、8年連続のベースア
ップ獲得には至らなかった
ものの、定期昇給の完全実
施や夏季手当の支給など「生
活の維持」に資する最低限
の回答を引き出したことや、
今次交渉を通じて、組合員
の声を基礎とした制度要求
において多くの実現を勝ち
取ったことなど、コロナ禍
の中、社業を支え続けてき
た組合員の負託に最大限応
え得ることができたものと

J R Eユニオンは、現下
の厳しい経営状況を踏まえ、
これ以上の要求前進は困難
と判断。健全な危機感を会
社と共有し、「変革202
7」の取り組みのレベルと
スピードを上げ、「業務改
革」「働き方改革」「職場
改革」の3つの改革を共に

判断し妥結した。
「J R Eユニオン」
J R Eユニオンは、3月
18日、第3回団体交渉を行
い、会社から、定期昇給の
実施(昇給係数2、平均約
3200円)、新たなライ
フスタイルに対する総合的
な処遇改善など、最終回答
が示された。会社は、「当
社の経営状況などを踏まえ
れば、これまでにない厳し
い判断をせざるを得ない」
として、上記の回答を行っ
た。

回答を受けて、「新型コ
ロナウイルス感染症への対
応や今回の改正法案等、J
R産業の緊急政策課題の解
決に向けた取り組みを通じ
て世論を巻き込みながら、
『政労使』でベクトルを合
わせられる労働組合と協同
していくことが、J R 貨物
にとっては得策である」と
指摘した上で、現下の取り
巻く情勢を総合的に勘案し、
同日妥結を通告した。

同時にカフェテリアポ
イント増額、勤続15年以上の
契約社員、退職慰労金増額
との回答も引き出した。

「JR北労組」
J R 北労組は、3月19日、
第6回団体交渉を行い、会
社から所定昇給率4号俸
とする定期昇給の実施(54
歳以下平均5679円、2・
2%とする回答が示された。
あわせて、令和3年4月
1日現在の年齢が55歳の社
員に、特に一人2万5000
0円を支給、スタッフにつ
いては、令和3年度に限り、
夏季手当支給額に1万円を
加算するとの回答を引き出
した。

諸制度の改正としては、

「JR九州労組」
J R 九州労組は、3月19
日、第4回団体交渉を行い、
会社から「仕事給昇給額表に
掲げる仕事給昇給の実施」
等の回答が示された。夏季
手当については、「検討を
重ねる中において、新型コ
ロナウイルス感染症の業績
への影響が不透明であるこ
とから、考え方を示すこと
は困難」として回答を保留
した。

回答を受けて、2年連続
ベアゼロ回答への強い不満

とグループ
会社へ及ぼ
す悪影響に
懸念を示し
た上で、今
後労使協議
が本格化す
るグループ
会社に対し
て、会社が
責任を持つ
て、J R 九
州労使の協議結果に左右さ
れることなく、当該労使間
で真摯な議論を行うよう発
信することを求めた。その
上で、現下の取り巻く経営
環境等を踏まえ、これ以上
の要求前進は困難と判断し、
席上妥結した。

「JR四国労組」
J R 四国労組は3月23
日、第4回団体交渉を行
い、会社から賃金引上げに
ついて、定期昇給を完全実
施するとの回答を引き出し、

同日妥結した。あわせて、
労働時間の短縮及び制度改
善についても前進が図られた。
夏季手当・夏季一時金に
ついて会社は、コロナ禍に
よる影響が長期に及んでお
り収入の回復が見通せない
ことや、支給日までに一定
の期間があることなどを理
由に、「収入状況や今後の
見通しなどを総合的に判断
し、改めて支給月数を提示
したい」として、回答を示
さなかった。

2021 春季生活闘争は、J R 連合結成以来初めて100単組統一の闘争方針
とし、「ONE TEAM」を掲げ、この間労使交渉を展開してきた。コロナ禍
による未曾有の経営危機の最中ではあるが、各単組は真摯に会社と向き合い、回
答を引き出しつつある。(3月26日現在)

引き続き、「JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守る」ことを最優先
に、賃上げでは「働きの価値に見合った」水準に引き上げ、働く仲間の「安心」
を取り戻す決意である。

「JR東海ユニオン」
J R 東海ユニオンは、3
月18日、第7回団体交渉で
会社から、標準乗数4とし
る定期昇給の完全実施、夏
季手当2・2ヵ月分との回
答を引き出した。

執行委員会が協議した結
果、新型コロナウイルス感
染症の影響で大幅な赤字決
算が見込まれる危機的状況
の中、8年連続のベースア
ップ獲得には至らなかった
ものの、定期昇給の完全実
施や夏季手当の支給など「生
活の維持」に資する最低限
の回答を引き出したことや、
今次交渉を通じて、組合員
の声を基礎とした制度要求
において多くの実現を勝ち
取ったことなど、コロナ禍
の中、社業を支え続けてき
た組合員の負託に最大限応
え得ることができたものと

J R グループ労組連絡会
は、「すべての仲間の雇用
と生活の維持」を最優先と
しつつも、J R 各社や国内
の同業他社との格差が顕著

な賃金を「働きの価値に見
合った水準」へと引き上げ
るため、必達目標賃金に未
達の単組は正々堂々と賃上
げ要求を行い、2021春
季生活闘争を展開してき
た。3月26日時点で既に
10単組が妥結しており、交
渉は本格化している。次
号以降で詳細。

2月10日には、
大阪をメイン会
場に、東京・名
古屋・高松・博
多のサテライト

「ONE TEAM」で前に進む
2021 春闘総決起集会

J R グループ労組連絡会
は、「すべての仲間の雇用
と生活の維持」を最優先と
しつつも、J R 各社や国内
の同業他社との格差が顕著

な賃金を「働きの価値に見
合った水準」へと引き上げ
るため、必達目標賃金に未
達の単組は正々堂々と賃上
げ要求を行い、2021春
季生活闘争を展開してき
た。3月26日時点で既に
10単組が妥結しており、交
渉は本格化している。次
号以降で詳細。

2月10日には、
大阪をメイン会
場に、東京・名
古屋・高松・博
多のサテライト

グループ93単組が「ONE TEAM」で前に進む
決意を新たに

会場をウェブ会議システム
で繋ぎ2021春闘総決起
集会を開催し、意思統一を
図った。集会では冒頭、主
催者を代表して挨拶に立つ
た八木大星代表幹事(J R
連合特別執行委員・NES
CO労組委員長)は、「コ
ロナ禍でこの間、各単組が
苦しい判断を度々迫られて
きたことは十分承知してい
る。次年度以降の経営に
対して大きな不安を抱いて
いることも理解する。しか
し、闘う前から、経営環境
が厳しいことを理由に『要
求しない』『協議しない』
ということにはならない。

職場で苦しんでいる仲間、
労働条件の改善を望んでい
る仲間、そして昼夜を問わ
ずJ R産業の社会的役割を
果たし続けている多くの仲
間の声をしっかりと要求し
ていくことが重要だ。そし
て、労使一丸となって、
この難局を如何に乗り越え
るかについても労使協議を
展開し、J R 7単組グルー
プ93単組が「ONE TEAM」
で今次闘争に取り組む
針を提起。各分科会代表者
からの決意表明では、各会
場から、企業を取り巻く厳
しい経営環境が述べられた
他、そうした中にあっても、
賃上げをはじめとした労働
条件改善に精力的に取り組
む決意が示された。

その後、「集会アピール」
を全体で確認し、八木代表
幹事の団結がばらうで気
勢を上げた。

の要件緩和も不可欠である
特有の事情を説明するなど
の対応を進める。そして、
今年度の予算措置や地方創
生臨時交付金を活用した対
策など、あらゆる支援を求
めるとともに、感染症収束
後はGo Toキャンペーン
再開など、積極的な需要喚
起策を強く要求していく」
と述べた。

続いて、幹事会が闘争方
針を提起。各分科会代表者
からの決意表明では、各会
場から、企業を取り巻く厳
しい経営環境が述べられた
他、そうした中にあっても、
賃上げをはじめとした労働
条件改善に精力的に取り組
む決意が示された。

その後、「集会アピール」
を全体で確認し、八木代表
幹事の団結がばらうで気
勢を上げた。

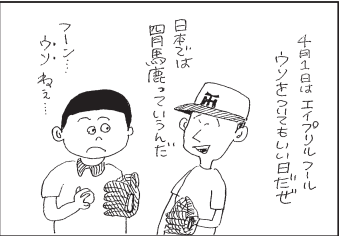
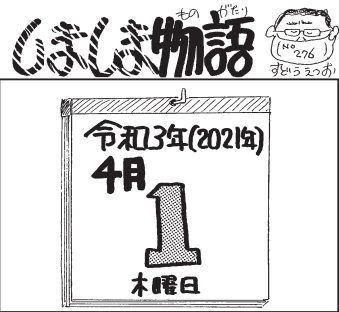
の要件緩和も不可欠である
特有の事情を説明するなど
の対応を進める。そして、
今年度の予算措置や地方創
生臨時交付金を活用した対
策など、あらゆる支援を求
めるとともに、感染症収束
後はGo Toキャンペーン
再開など、積極的な需要喚
起策を強く要求していく」
と述べた。

続いて、幹事会が闘争方
針を提起。各分科会代表者
からの決意表明では、各会
場から、企業を取り巻く厳
しい経営環境が述べられた
他、そうした中にあっても、
賃上げをはじめとした労働
条件改善に精力的に取り組
む決意が示された。

その後、「集会アピール」
を全体で確認し、八木代表
幹事の団結がばらうで気
勢を上げた。

JR7単組の2021春季生活闘争要求及び妥結状況 (3月26日時点)

単組名	2021年						昨年実績	
	要求日	賃金		一時金		妥結日	ベア	一時金
		要求	妥結	要求	妥結			
JR北労組	2月10日	基準内賃金1,000円引き上げ	所定昇給率4号俸とする定期昇給の実施	—	—	3月19日	0円	夏1.79ヶ月
JREユニオン	2月10日	定期昇給の実施	定期昇給の実施(昇給係数2)	—	—	3月18日	684円(平均)	夏2.4ヶ月(+5,000円)
JR東海ユニオン	2月8日	・定期昇給の年度初完全実施 ・月例賃金総額の2%相当、ベア1,000円	標準乗数「4」とする定期昇給の完全実施	夏2.5ヶ月	夏2.2ヶ月	3月18日	800円	夏2.95ヶ月
JR西労組	2月5日	現時点での基準昇給額表に基づく基準昇給の実施	—	年3.5ヶ月(夏・年末ともに1.75ヶ月)	—	—	800円	年4.19ヶ月(夏2.69、年末1.5)
JR四国労組	2月10日	基準内賃金1,000円引き上げ	定期昇給を完全実施	夏1.8ヶ月	交渉継続	3月23日	200円	夏1.89ヶ月
JR九州労組	2月10日	基本賃金1,000円引き上げ	仕事給昇給額表に掲げる仕事給昇給の実施	夏2.5ヶ月(55歳以上の社員に対する加算措置)	交渉継続	3月19日	0円	夏2.48ヶ月
貨物鉄産労	2月10日	・諸手当の改善等で5,000円以上引き上げ ・昇給額表(1.2)の金額を1,000円引き上げ	昇給額表に記載している等級及び評価に応じた昇給の実施	年間4.9ヶ月以上(夏2.3ヶ月以上、年末2.6ヶ月以上)	交渉継続	3月18日	200円	夏1.75ヶ月



3月26日、「日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律等の一部を改正する法律案」が参議院本会議で可決され、成立した。

J R 連合は、法案審議に先立つ2月18日に、立憲民主党国土交通部会・J R 二島・貨物問題検討WTによる合同会議及び、国民民主党政調会議のそれぞれからヒアリングを受けた。今次法改正は、J R 二島・貨物会社を対象としているが、J R 北海道やJ R 四国が直面する課題は早晚日本全国共通の課題になるとの認識の下、将来にわたる持続可能な交通・運輸産業のあり方について、足元の支援策のみに依拠した近視眼的な議論に留まらず、中長期的視点に立った骨太な国会論戦を要請した。その上で、今後に繋げるべく付帯決議を通じて論点を明確にすることも求めた。

衆議院・国土交通委員会3月10日、21世紀の鉄道を考える議員フォーラムに所属する玉木雄一郎議員（香川2区）が質問に立ち、J R 北海道、J R 四国の若年層の離職拡大について発言し、安全・安定輸送への

東日本大震災から10年 私たちは、持続的・自立的な復興を支え続けます



東日本大震災復興支援「オイスカ名取海岸林再生プロジェクト」ボランティア (2017年7月)

東日本大震災復興支援「オイスカ名取海岸林再生プロジェクト」ボランティア (2017年7月)

懸念を示しつつ働く者の待遇を含めて労働環境を整えることが重要と指摘した。

これに対し赤羽一嘉国土交通大臣は、人材確保の観点でも、誇りを持って頑張るためにも、給与水準を上げることと遠慮はいらないとの認識を示した。

3月12日には、J R 連合国会議員懇談会の幹事であり「J R 二島・貨物経営自立実現PT」では共同座長を務める広田一議員（高知2区）が質問に立ち、経営



広田一議員（衆・高知2）

自立の具体像を明確にするべくと訴えた上で、J R 四国の構造的課題について、①人口減少・少子高齢化、②大都市不在、③高速道路網の発達、④唯一新幹線を持たないJ R、という点を挙げ、特に新幹線整備の有効性について強調した。これに対し赤羽大臣は、総合的

に地方を創生していくべきとの認識を語った。

また、その後質問に立った同フォーラムに所属する古川元久議員（愛知2区）は、コロナ禍の影響に触れつつ高速道路は上下分離していることを念頭に、鉄道についても官民の役割分担を見直す必要性があるのではないかと発言した。同法案は付帯決議とともに18日に衆議院本会議で可決され、参議院・国土交通委員会

3月25日、同フォーラムに所属する森屋隆議員（比叡）は、国鉄改革から35年目を迎えることに触れ、経営自立と持続可能な交通体系の両立には、J R の事業領域を明確にし、国や地方自治体が責任を持つて役割

分担をすべきとの認識を示し、国交省の見解を問うた。

赤羽大臣は、民間会社が公共交通を担うことについての課題認識に触れ、国や地方自治体とJ R 各社との連携が重要だと答弁した。

続いて議員懇談会長の榛葉賀津也議員（静岡）が質問に立ち、まず、公共交通とJ R の経営のあり方について、社会的使命を背負い、採算路線を維持することと民間企業として経営を自立させることの矛盾を指摘し、政策転換の時期を迎えているとの認識を示した。

物が株式上場・完全民営化を果たすべきと語った。赤羽大臣は、国として貨物輸送の特殊性を加味しながら大きな議論を展開し、国民の利益になる方策を考へていくと答弁した。最後に、榛葉議員は将来のためには人材確保・育成が不可欠であるとの観点を持つことが重要と述べた。法案は、翌26日に付帯決議とともに可決された。

交運労協が「くらしと移動」を支える仲間のショートムービーを公開

交運労協は、コロナ禍が猛威を振るい社会に不安が拡がる中、人々の「くらしと移動」を支える交通運輸・観光産業で働く仲間【KEY WORKERS】の現場実態を紹介しています。

J R 四国をはじめ、働く仲間が活躍するショートムービーを下記QRコードよりご覧ください。



私たちは大震災を決して忘れず、持続的・自立的な復興を支え続けます

一東日本大震災から10年を迎えるにあたってのJR連合声明一

一瞬にして2万人近い人命を奪った東日本大震災から10年の歳月が経過しました。あらためてお亡くなりになった方々の御霊に哀悼の意を表するとともに、被災されたすべての方々に対して、心よりお見舞い申し上げます。

月日が経っても、大切な人を失い、生活基盤を破壊された方々の悲しみが癒えることはありません。私たちは、被災された方々に寄り添い、思いを馳せて、できる限りの助け合い、支え合いの活動を進めてきました。

J R 連合は大震災の発生後、救援物資の輸送や緊急支援カンパ、連合被災地 救援ボランティアに積極的に参加するなど、全組合員の総力を挙げた被災地の支援に取り組んできました。また、B R T 化された区間を除き最後まで不通となっていた常磐線（富岡～浪江間）が昨年3月に再開するなど、被災したJ R の路線の復旧も進みました。このほか、公益財団法人オイスカが主催する宮城県名取市の「海岸林再生プロジェクト」にも積極的に参加し、現在も組合員と家族によるボランティア活動を展開しているところです。

10年の間に復興は確実に前進しているものの、未曾有の災害による傷跡はきわめて深く、ソフト面、ハード面ともに課題が多く残っています。被災者、被災地の立場から、真の生活再建や地方創生につながる持続的、自立的な復興を実感できるよう取り組む必要があると考えます。また、各地で毎年のように発生し、今後も想定される地震や水害など大規模な自然災害に対して、大震災の教訓を徹底して生かし、危機管理能力を高め、防災、減災の対策を強化することが求められます。さらに、人類が直面する新型コロナウイルス感染症への対策においても、大震災の教訓に学び、難局を克服し、次なる危機にも備え、新たな社会づくりにつなげていかなければなりません。

私たちは東日本大震災を決して忘れず、風化させることなく、今後も被災者、被災地に寄り添った助け合い、支え合いの活動を継続していくとともに、大震災で得られた教訓を生かし、わが国の社会、生活を支える安全な鉄道サービスを提供し、持続的、自立的な復興を支え続ける決意を改めて表明いたします。

2021年3月11日
日本鉄道労働組合連合会（J R 連合）

交通共済【EYES】

みんなで暮らしをガード
交通共済（JR職域生協）
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

自然は強い。
共済も強い。

交通共済

家族の幸せを災害から守る
火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/入院共済

契約引渡団体：明治生命保険株式会社

四万十の宿労働組合

「四万十いやしの里」は、日本最後の清流ともいわれる四万十川の河口、高知県南西部の四万十市にあり、豊かな自然に囲まれた「癒やし」の施設として、多くのお客様を迎えております。その「四万十いやしの里」には、四万十川の河口のなだらかな丘に佇み、30室ある客室すべてが自然林に囲まれた隠れ家のような「四万十の宿」、温泉・薬湯・海水露天風呂の3種類の湯が楽しめる「四万十いやしの湯」、豊かな山の幸・川の幸・海の幸の郷土料理が味わえる「旬菜料理 山川海」、心安らぐCafe Bar「菩提樹」があり、くつろぎの時間を愉しめることができます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、昨年4月後半から6月にかけて休館となりましたが、休館中は、営業再開に向けスタッフ全員で宿のメンテナンスや、清掃に取り組んだり、接客スキル向上のためリモートでの研修を行ったりと、みんなのモチベーション維持に努めました。ピンチの時こそチャンスとの思いをみんなで共有し、苦境のなかでこそ組合員の絆を大切に

JR連合
ふれあいキャンペーン
グループ労組めぐり
～全国の仲間を応援しよう～

との思いがより強固となりました。現在、感染症対策も万全に行っており、安心してお客様にご利用いただけると自負しております。

「最高の肴」「最高の酒」「心豊かなおもてなし」で皆さまをお迎えいたします。ぜひ、四万十の宿へお越しください。

